

全国に誇れる長野県の交通マナー!

横断歩道のルールとマナーをアップ!

～運転者と歩行者お互いが気持ち良く安全な横断歩道へ～

どうぞ

渡ります



ドライバーのルール

歩行者がいたら
停止



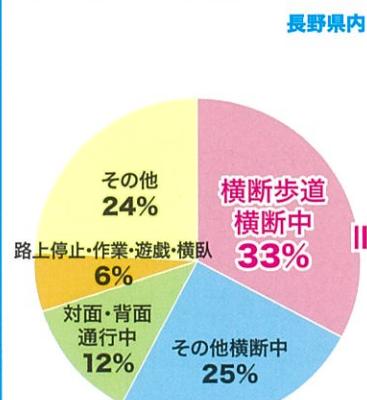
歩行者の有無を
確認

横断歩道の手前で
減速

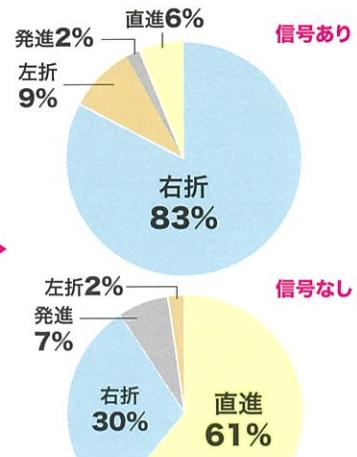


歩行者事故の約3割は、横断歩道横断中
信号では右折、無信号では直進の事故が多発!

令和元年中の歩行者事故の割合



横断歩道横断中

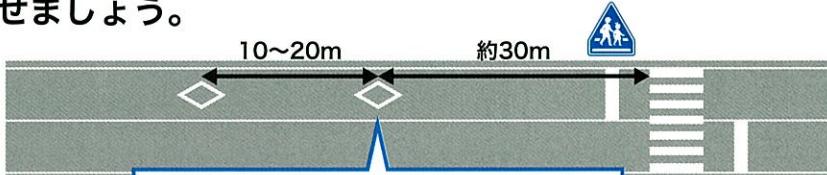


運転者の皆さんへ

①横断歩道は歩行者優先！

横断歩道の手前で減速し、歩行者の有無をしっかり確認しましょう。

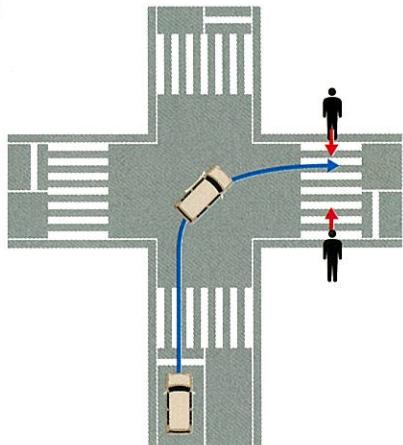
横断しようとする歩行者がいるときは、必ず一時停止をして、歩行者を安全に横断させましょう。



【指示標示】
横断歩道又は自転車横断帯あり

道路標示『◆』の先には横断歩道があります。

『◆』マークが見えたなら横断歩道に注意しましょう。



②交差点右折時は横断歩行者に注意！

交差点右折時は、対向車や信号等に気を取られて、横断歩行者の安全確認がおろそかになります。首を振って、必ず歩行者の有無を確認しましょう。

歩行者の皆さんへ

横断歩道マナーアップ行動の実践を～安全な道路横断のために～

①道路を横断しないときは、横断歩道の近くに立たない

運転者が迷わずに停止できるよう、歩行者側も配慮をしましょう。



②道路を横断するときは、大きく首を振って右左の安全を確認

大きく首を振ることでしっかりと安全確認ができ、運転者にも横断する意思が伝わります。



③手を挙げるなどハンドサインで横断する意思をドライバーに伝える

ハンドサインを加えると、横断する意思が運転者によく伝わります。